

○○カフェ(○○喫茶含む)		概要
動物系カフェ	猫カフェ	コンセプトカフェのバイオニア的存在。2016年の時点で全国の猫カフェ数は300を超えるそう。差別化を図るため、和室やジャングルなど内装を工夫したり、漫画を置くところも。また小さい子どもの入店不可、抱っこ禁止といった店ごとのルールもあり、確認するのがベター。
	ドッグカフェ	愛犬連れで行くイメージが強いなか、猫カフェのように犬とふれあうことを目的としたお店も出てきました。犬は保護犬であることが多く、相性が合えば里親になることも可能です。派生系として、豆しばだけがいる「豆しばカフェ」があります。
	うさぎカフェ	2008年につくられた『うさぎとカフェ』が発祥と言われています。現在は『うさぎのワンドーランド』と名前を変えて移転し、営業中のこと。
	ハリネズミカフェ	2016年に世界初のハリネズミカフェが東京・六本木にオープン。場所柄、外国人観光客も多いようです。ハリネズミは夜行性ということもあり、オープン当初、カフェに対する賛否両論がありました。
	ヤギカフェ	『桜丘カフェ』(東京・渋谷)では、白ヤギと黒ヤギが1頭ずつ飼われています。もともとヤギと触れ合うことをメインにしていたわけではないのですが、東京・渋谷という立地とヤギという変わった組み合わせが話題となり、ヤギカフェとして定着。月・水曜日には、無料でヤギと店の周りをお散歩できるサービスもあり、店員同伴で20~30分程度お散歩できるそうです。
	小動物カフェ	1種類の動物に特化せず、いろいろな小動物がいます。確認できた限りで以下の動物に会えるようですが、どこでどの動物に会えるか調べてから訪問することをお勧めします。 ・ハリネズミ・うさぎ・モモンガ・フェレット・文鳥・セキセイインコ・デグー・チンチラ・ステップレミング・ハムスター・リチャードソンジヌ・モルモット・ジャービル・ブレーリードッグ・ピグミーオポッサム・スパイニーマウス・カワウソ・ミーアキャット・キンカジュウ
	フクロウカフェ	元々猛禽類カフェがあったところから、フクロウに特化した店がでてきました。フクロウをなでるほか、腕や肩に乗せることもできます。
	猛禽カフェ	ある流派の鷹匠が、自分のタカ達とタカ好き仲間達と集い、語り合える場所を創ろうとオープンした『鷹匠茶屋』(東京・三鷹)が発祥と言われています。猛禽カフェではフクロウのほか、オオタカ、フェルギナスホーク、ハヤブサ、イヌワシといった鳥たちがいます。
	鳥カフェ	鳥全般がいます。猛禽類とそれ以外の鳥とは部屋やゲージを分け共生させるお店が多いです。猛禽類の他に、インコ、カナリア、オウム、文鳥、シャコ、サギ、カワセミ、チャボ、エボシドリ、ハト、サイチョウ、ゲンボウ、カラカラといった鳥たちと会えるところもあります。
	ペンギンカフェ	すみだ水族館内にある『ペンギンカフェ』は、目の前にペンギンの水槽が広がっており、泳ぐペンギンを見ながら飲食を楽しめます。ちなみに池袋には、ペンギンのいるバーもあります。
	スネークカフェ	蛇に触ったり、抱き上げたりもできます。お財布に入れておけば金運が上がるという蛇の抜け殻も販売しており、金運を上げたい人にもおすすめです。
	爬虫類カフェ	蛇の他、トカゲ、カメ、ヤモリ、カメレオン、カエルなどの爬虫類の動物が出迎えてくれます。
	金魚カフェ	金魚が泳ぐ姿が楽しめる『金魚坂』(東京・本郷)は、金魚・鯉の卸問屋として約350年の歴史を持ち、もともと鯉の水槽だったところにカフェをつくったそう。金魚すくいや金魚・鯉の釣りも楽しめます。
	アクアリウムカフェ	個室専用のアクアリウムを装備するお店もあり、幻想的で人気のようです。
	ぶたカフェ	『マイピッグカフェ』(東京・目黒)は2019年3月にいオーブンしたばかり。コンセプトは「マイクロブタのおうち」で、4階建てでアットホームな空間。犬なら一緒に入ることができるそうです。
メイド喫茶から	メイド喫茶	東京・秋葉原の観光名所として海外にも知られる存在。秋葉原の『キュアメイドカフェ』が元祖と言われますが、こちらは本来のメイドさんのスタイルに近く、料理やドリンクにおまじないをかけたりはしません。
	執事喫茶	メイド喫茶の男性バージョン。執事の格好をした男性店員がおもてなしをしてくれます。
	忍者カフェ	忍者がコンセプト。店員さんはくノ一(女性の忍者)という設定で、要望があれば瓦割りパフォーマンスをしてくれたり、手裏剣体験ができるかもしれません。
	巫女カフェ	巫女の格好をした店員さんがお出迎え。『巫女喫茶 秋葉亭』(東京・秋葉原)では、お店の外観、内観は神社をコンセプトとしたつくりになっています。ちなみにここのお店の奥には、昨年、足湯に入りながら大正浪漫風の制服を着た仲居さん(店員さん)と交流できる『浪漫亭』というカフェが新しくできました。
	男の娘カフェ	かわいい女の子に扮した男性店員さんがいます。オーソドックスなメイドカフェのメイドさんが実は男性といライメージのお店です。
	魔法学園カフェ	店員さんは魔法学園に通う見習い魔女、お客様は魔法使いという設定。ゆえにお客さんのことはセンパイと呼ぶそう。
	ロールプレイングカフェ	RPGの世界観がコンセプト。『アカシウス寄宿舎学園』(東京・池袋)では、店員が学園の生徒である設定の他、お客様側も旅人、近隣の学生、お忍びの王子・王女といった設定を選ぶという参加型になっています。
	妹カフェ	店員はお客様の妹。ですから、お客様のことはお兄ちゃん、お姉ちゃんと呼んでくれます。

派生したカフェ	軍人カフェ	店員さんは軍服を着用し、細かく階級等も設定されています。お客さんははじめ民間人として護つてくれるそうですが、そのうち入隊させられるとかしないとか。
	男装喫茶	男装をした女性店員と交流できるカフェ。
	戦国カフェ	戦国時代がコンセプト。店員さんのコンセプトは武将の娘で、聞き覚えのある名前も多くいます。
	シスターカフェ	メイド喫茶＆バーの発展形で、修道女(シスター)がテーマ。
	童話カフェ	店員さんは童話の登場人物のコスプレでお出迎え。
	アイドルカフェ	お客様がプロデューサーとなり、店員さん扮するアイドルを応援・育成・プロデュース。
	海賊カフェ	店員さんはそれぞれ海賊船の船長という設定。
	近未来カフェ	店員さんは近未来からやってきたという設定。提供されるのは”完全食(COMP)”をドリンクに混ぜたもの。また内装は白を基調とし、光る装飾を施すことで近未来感を演出しています。
	ハンモックカフェ	ハンモックで揺られながらゆったりと飲食を楽しめる。ハンモック席が数席しかないお店もあるが、『マヒカマノ』(東京・吉祥寺)では、なんと20席以上のハンモック席を用意！
温泉・旅館	足湯カフェ	足湯に浸かりながら飲食を楽しめるカフェ。中でも『もみの気ハウス(もみの湯)』は、渋谷、上野、池袋、松戸、京都にお店を構えるチェーン店。オプションで湯もみやマッサージも受けることができます。
	おふろカフェ	お風呂を併設するカフェ、というより、カフェ感覚で楽しめる温浴施設、という印象。株式会社温泉道場が運営する『おふろcafe』グループは、埼玉県内中心に5つの店舗を構えており、カフェスペース、仮眠室、蔵書、ワークスペースが充実しているほか、各店舗ごとのコンセプトに合わせて、芝居小屋のような舞台があったり、テントやボルダリングがあったりと、異なる世界観が楽しめます。
	プラネタリウムカフェ	店内の天井にプラネタリウムのように星空が投影されるカフェ。特に羽田空港の国際線旅客ターミナルビル5Fにある『PLANETARIUM Starry Cafe』では、本格的なプラネタリウムを見る事ができます。1時間おきに約15分間のプログラムが流れますが、プログラムの種類も豊富。
	星・宇宙カフェ	宇宙や星がテーマ。『ミルキーウェイ』(東京・池袋)は星座をモチーフにした13種類のパフェが有名です。
	リゾートカフェ	都心でありながら、リゾートに来たかのような空間が味わえます。『347CAFF & LOUNGE』(東京・渋谷)では、お店のテラスに大きなプールと緑があり、渋谷とは思えない景色を見る事ができます。
	プラレールカフェ	プラレールがレイアウトされたカフェ。都内では京成高砂駅近くの『フラつく』や、荒川遊園地前駅近くの『KOTETSU』が有名です。『フラつく』は”ぺたぞうさん”、『KOTETSU』は”松岡さん”という、プラレール界隈では有名な方がプラレールのレイアウトをされており、子どもも大人も魅了しています。
	鉄道カフェ	鉄道のジオラマや、鉄道グッズが飾られているカフェ。
	イスカフェ	とことん椅子にこだわったカフェ。なかでも『seat mania』(東京・渋谷)は、店内に置いてある椅子が1つ1つ異なり、しかもどれもデザイナーズチェアで、座り心地とデザインが楽しめます。壁には椅子のミニチュアも飾ってあります。
	古民家カフェ	古民家を改装し、落ち着いたほっとするような雰囲気が特徴。『古桑庵』(東京・自由が丘)は、東京都内とは思えない立派なお庭が眺められることで人気です。古民家カフェは各地にあるので、ご近所にある場合も。
	寺カフェ	お寺や神社の境内に併設されたり、僧侶の方が運営されていたりするカフェ。都内にある『寺力 フェ代官山』では、川崎市にある信行寺の僧侶の方が駐在しており、話を聞いてもらえるだけでなく、写経や数珠つくりといった体験もできます。
	旅カフェ	世界各国の料理やビールを味わえたり、世界を旅したことのある店員さんやお客様などして交流したりすることで、旅をしたような気分にれます。『カフェステイハッピー』(東京・下北沢)では、世界各国のビールや雑貨を提供しているほか、旅についての座談会や講座も開催されています。ちなみにオーナーは世界3周をしているんだとか。
	落語カフェ	『らくごカフェ』(東京・神保町)は、その名の通り、落語を楽しめるカフェです。高座が常設されており、夜になると実際に落語を楽しむことができます。店内も落語にまつわる本やチラシ、資料が所せましと並んでいます。
	探偵カフェ	『探偵カフェ フロクレス』(東京・池袋)は、実際に探偵業務を請け負っている『総合探偵社フロクレス』が運営母体のお店。店員の方も実際に探偵業務をされている方で、実際にどんな仕事をしているのかなど、いろいろなことを教えてくださるそう。探偵ならではの専門グッズの販売もされています。
	謎解きカフェ	謎解きを楽しめます。中でもバンダイナムコアミューズメントが運営している『なぞともカフェ』は、新宿、渋谷、京都、大阪、名古屋にも店舗を構えるチェーン店。難易度やテーマが異なる10部屋があり、自分でプレイしたいものを選ぶことができます。また、謎解き以外の時間はカフェスペースでくつろぐことができます。
	ギャルカフェ	『10sion』(東京・渋谷)はメイド喫茶系のような設定ではない”リアルギャル”と出会えます。店内での敬語は禁止。ギャル風のアイメイク体験などもできます。

農民カフェ	東京、大分、千葉、新潟に店舗を構える『農民カフェ』では、飲食を楽しむだけではなく、メニューの材料の生産者との交流や農業体験もできます。千葉県富津と大分県臼杵市にある店舗は、体験型農民カフェとして宿泊も可能なファームが機能しています。
給食カフェ	懐かしの給食メニューが味わえます。長野にある『HUNGRY』では、メニューもその日の献立1つのみ、机、椅子、食器も学校で使われていたものと同じものという徹底ぶりです。
文房具カフェ	『文房具カフェ』(東京・表参道)は、名前のとおり、文房具にかこまれたカフェ。元々紙製品・文房具の卸をしていましたところにカフェを併設。自由に使える文房具も置いてあり、落書きやちょっとした作業も可能です。また、会員になると引出のカギがもらえ、その中に入っている文房具も自由に使えるようになるのだと。文房具の販売も行っているので、気に入ったものがあれば、その場で購入できます。
ものづくりカフェ	カフェスペースに、ものづくりができるスペースが併設されています。『ミシンカフェ & ラウンジ nico』(東京・仙川)ではミシンを借りることができます。『ニットカフェ 森のこぶた』(東京・虎ノ門)では、ニッティングの他、手芸全般を楽しめます。また『Fab_CAFÉ』(東京・渋谷)では、レーザーカッターやUVプリンターなどの機械を貸し出しも。機械やスペースを貸すだけでなくワークショップ開催も多いので、初心者でも楽しめます。
ポタリーカフェ	『ぼたかふえ』(東京・高円寺)では陶器の下絵付け「ポタリー」を体験できます。既成の型を使用することも、型からオリジナルで作ることも可能で、使用できる絵の具の種類は約50種類もあります。既成のものを使用した場合は、絵付けをしてから約3週間で出来上がります。
ひきだしカフェ	『ヒキダシ』(東京・清澄白河)は、ヒキダシに囲まれた内装になっています。引出はところどころ開いていて、ドライフラワーなどが飾られています。ちなみにヒキダシの中には「夢と希望」が詰まっているのだと。
終活カフェ	飲食を楽しみながら、終活の相談や、学びができます。『ブルーオーシャンカフェ』(東京・住吉)は、海洋散骨事業も手掛けている株式会社ハウスポートクラブが運営。お店は海辺を彷彿とさせるさわやかな外観・内装です。
ボードゲームカフェ	様々なボードゲームを楽しめます。東京都内を中心に11店舗を展開する『JELLY JELLY CAFÉ』では、世界各国のボードゲームが数百種類用意されており、特に渋谷店には500種類以上もあるのだと。ワンドリンクオーダーが必要ですが、食べ物の持ち込みは自由となっています。
占いカフェ	店内で占いをしてもらいます。お店や占い師の方によって、占いの方法は様々なので、どんな占いをしたいかを決めてから、お店を探してみるといいかもしれません。カフェだけの利用も可能なところが多いので、雰囲気を味わいに一度足を運んでみるのもいいでしょう。
病院カフェ	『アヌムネ』(大阪・心斎橋)は、病院がモチーフ。店内には様々な医療器具が飾られています。冷たい飲み物をオーダーすると、ビーカーで提供されるところはユニーク。
ブックカフェ	店内にある本を読みながらくつろげます。書店に併設されていたり、カフェに読書スペースが併設されていたり、スタイルは様々です。『森の図書館』(東京・渋谷)はその場で本を読めるだけでなく、1か月間本を借りることもできます。また有名な作品に出てくる食事を基にしたメニューもあり、五感で本が楽しめます。
絵本カフェ	絵本カフェ 国内外の絵本が集まる店内で飲食を楽しめるカフェ。大阪にある『ペンネンネネム』では、有名な絵本をモチーフにしたメニューがあり、見た目も楽しむことができます。
水カフェ	クリンスイが運営する『MIZUcafé』(東京・表参道)。「水」にこだわり、浄水、炭酸水、アルカリイオン水の飲み比べや、デトックスウォーターの試飲もできます。
廃墟カフェ	廃墟をリノベーションしたり、廃墟の雰囲気が感じられる内観、外観になっています。『Cafe Soul Tree』(東京・二子玉川)は、廃墟となっていた築40年の鉄工所を改装しており、カフェスペースのほか、2階の工房でつくられた雑貨の販売も行っています。
『KAWAII MONSTERCAFE』	『KAWAII MONSTERCAFE』(東京・原宿)のコンセプトは、原宿のビジュアル化。アートディレクター増田セバスチャンがプロデュースしており、内観もメニューも店員さんもカラフル。
教会カフェ	教会をイメージして作られた、もしくは教会を改装して作られたカフェ。『キリストンカフェ』(東京・新宿)はヨーロッパ・スペインカタルーニャ地方のゴシック教会をイメージして作られており、2018年に話題になったドラマ『おっさんずラブ』のロケ地にもなっています。
怪獣カフェ	『大怪獣サロン』(東京・中野)は、映画監督・中野貴雄がプロデュース。怪獣のおもちゃがたくさん置いてあります。夜はバーになり、お酒も提供。
車カフェ	自動車メーカーが運営し、コペン、ハマー、レクサス、アウディ、ベンツ、フィアットなどを展開
日本人形カフェ	駒場東大前駅近くにある『ドラ』は、店内にたくさんの日本人形が飾ってあります。元々店主の方が人形の服をつくるのが好きだったため、お人形に着せて飾ってあるのだと。
手話カフェ	手話や筆談で店員さんとやり取りします。本郷と春日にある『サイン ウィズ ミー』は、日本手話と筆談を公用語としています。
シーシャカフェ	シーシャ(水タバコ)を吸うことができます。『NORTH VILLAGE BOOKS & SHISHA』は都内を中心 に14店舗を運営しており、フレーバーは100種類も用意があるのだと。
飛行機カフェ	飛行機にまつわるグッズが飾られる『hane-café』(東京・清澄白河)では、グッズの展示の他、BGMの合間に飛行機の離陸音や空港アナウンスなどが流れ、空港のラウンジにいる気分を味わえる。
アイアンカフェ	東京・仲御徒町の駅近くにある『IRONCAFE』は、鋳造を体感できるギャラリーカフェ。金属をイメージして作った5種類のコーヒーや、鋳造をイメージさせるワッフルをいただくことができます。

親子カフェ	キッズスペースが完備され、安全な食材を使った料理が提供されるなど、小さいお子様連れでも安心して過ごせる。『ザ・ドーム』(東京・池袋)では、キッズスペースの周りに席が配置されているので、子どもの様子を見ながら親もゆっくりできるつくりになっています。	
釣り堀カフェ	吉祥寺、練馬にある『釣り堀りカフェ Catch & Eat』では、釣り堀で釣った魚をその場で調理して食べられます。カフェだけの利用もできます。	
アイスカフェ	長崎のハウステンボス内にある『フローラー アイスカフェ』は、テーブルも椅子も、すべて氷ででき、-10度の空間。コールドドリンクを頼むと、氷のグラスに入れて提供してくれます。	
お城カフェ	お城のような内観、外観のカフェ。中でも千葉にある『シャトードコマール』は、フランス城主会会長に認められた列記とした“お城”で、ティータイムを楽しめます。	
学校カフェ	廃校になった学校の校舎をリノベーションしてできたカフェ。山梨県にある『明治カフェ』は、旧津金学校校舎内につくられたカフェ。ただ、2019年9月末で閉店してしまうことが決まっているので、気になる人はお早めに足を運んでみてください。	
ツリーハウスカフェ	ツリーハウスで飲食を楽しめます。岡山にある『アカツキ カフェ&サムシング』では、14時から飲食席として敷地内にあるツリーハウスを使用できます。	
洞窟カフェ	沖縄にある『ケイブカフェ』は、「ガンガラーの谷」の入り口にある、鍾乳洞そのままのオープンカフェ。ホールとしてイベント等に使用されることもあります。	
『睡眠カフェ』	ネスカフェが運営しており、これまで期間限定で3回ほど展開されたものが、2019年3月から常設オープン。入眠前にコーヒーを飲む“コーヒーナップ”を提案しており、コースによって提供されるコーヒーの種類が変わる。その他質の高い仮眠・睡眠をとるためのサポートも充実しています。	
砂浜カフェ	『アリービーチ』(東京・渋谷)は、床一面に砂浜が敷かれています。ハワイの砂浜を目指しており、メニューもハワイを意識。店内はプランコ席やソファベッド席もあり、人魚になった気分になれる、マーメイドブランケットも置いてあります。また、日本初のコレット・ミラー氏による「Global Angel Wings Project」の“Angel Wings”も設置されていて、オトジェニックなスポットを求める女子の皆さんにピッタリです。	
スピリチュアルカフェ	開運メニューや開運スポット、予言など、スピリチュアルな体験ができます。東京の高田馬場、赤坂にある『珈琲専門店 預言CAFE』では、飲み物を注文すると、希望者には「預言」をいただけるサービスがついています。	
バスカフェ	岡山にある『モンタギュー』は、2階建てのロンドンバスを改装してお店にしています。お店のバス自体もアンティークですが、店内もアンティークの雑貨で飾られ、オシャレな雰囲気です。	
DIYカフェ	DIYを楽しみながら飲食を楽しめます。『友安製作所Cafe』(東京・浅草橋)では、DIY商品の販売やDIYスペースの貸し出し、ワークショップの開催もしています。	
リベラルアーツカフェ	『ダーウィンルーム』(東京・下北沢)は、教養(liberal arts)をコンセプトとしています。動物のはく製や昆虫の標本、化石などに囲まれて、コーヒーをいただくことができます。	
器カフェ	たくさんある器の中から、自分のお気に入りの器を選んで飲食ができます。大阪と福岡にある『cafe ゆう』で使用される器は、陶芸教室ゆう工房のスタッフが制作したもの。1日陶芸体験も開催しているので、自分で作ってみたいという人も楽しめます。	
ロボットカフェ	『変なカフェ』(東京・渋谷)は、人間ではなくロボットのTomが、カウンターでドリンクやフードを用意してくれます。	
メリーゴーランドカフェ	山梨にある『メリーゴーランドカフェ』は、カフェにメリーゴーランドが併設されていて、1回300円でメリーゴーランドに乗れます。ちなみにこのメリーゴーランドは、CMやMVなどの映像作品にも使われています。	
コキ ラヤ ボラ 系ク カタ フ ・	キャラクターカフェ	キャラクターをコンセプトにしています。期間限定で開催されるものもありますが、下記のキャラクターは常設のカフェがあります。 ・シナモンロール・ムーミン・ぐでたま・ハローキティ・ポムポムプリン・仮面ライダー・アンパンマン&ペコちゃん・ドキンちゃん・シルバニアファミリー・ミッフィー・PEANUTS・サザエさん・ひつじのショーン・ラスカル・トトロ・リラックマ・ゲゲゲの鬼太郎・ピーター・ラビット・バーバパパ・ポケモン・ダンダメ・しきくまカフェ・ファイナルファンタジー
	AKB48カフェ	東京・秋葉原にある『AKB48』ファンの聖地。メニューがメンバーの好きなものであったり、店内にメンバー直筆の画があつたりと、ファンにとってはたまらない内容。
	コラボカフェ	既存のカフェが、期間限定でアニメ、映画、アーティスト、ブランド等の世界観を取り入れたメニューを出したり、内装を施したりするカフェ。全国各地で実施されています。